

平成30年9月10日11時00分  
地 震 火 山 部

「平成30年北海道胆振東部地震」について(第7報)

地震の概要

検 知 時 刻 : 9月6日03時08分

(最初に地震を検知した時刻)

発 生 時 刻 : 9月6日03時07分

(地震が発生した時刻)

マグニチュード : 6.7(暫定値)

場所および深さ : 胆振(いぶり)地方中東部、深さ37km(暫定値)

発 震 機 構 : 東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型(速報)

震 度 : 【最大震度7】北海道厚真町(あつまちょう)で震度7、北海道安平町(あびらちょう)、北海道むかわ町で震度6強、北海道千歳市(ちとせし)、北海道日高町(ひだかちょう)、北海道平取町(びらとりちょう)、北海道札幌市東区(さっぽろしひがしく)で震度6弱を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけて震度5強~1を観測しました。

防災上の留意事項

揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがありますので、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

地震発生後1週間程度、最大震度7程度の地震に注意してください。

地震活動の状況

今回の地震(M6.7)発生後、10日10時00分現在、震度1以上を観測した地震が164回(最大震度4が5回、最大震度3が19回、最大震度2が48回、最大震度1が92回)発生しています。

地震活動は当初に比べて徐々に低下してきていますが、依然、今回の地震の震源を含む南北約30kmの領域で、活発な状態が続いています。

地震回数は速報値で、後日の調査で変更になることがあります。

気象庁機動調査班(JMA-MOT)による現地調査結果

札幌管区気象台および室蘭地方気象台は、9月6日から「気象庁機動調査班(JMA-MOT)」を派遣し、震度6弱以上を観測した地域を中心に、震度観測点の状況確認およびその周辺の被害状況調査を実施しています。これらの結果については、気象庁ホームページの「平成30年北海道胆振東部地震の関連情報」のページに掲載しています。

[https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/oshirase/2018/20180906jma\\_mot.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/oshirase/2018/20180906jma_mot.html)

9月6日03時07分の地震(M6.7)の長周期地震動に関する観測結果の精査

波形データが入電していなかった観測点の波形データを入手し精査したところ、震度7を観測していた胆振地方中東部の厚真町鹿沼(あつまちょうしかぬま)において長周期地震動階級4を観測していたことがわかりました。

本件に関する問い合わせ先: 地震火山部 地震津波監視課

電話 03-3284-1743 FAX 03-3215-2963

## 「平成30年北海道胆振東部地震」の最大震度別地震回数表

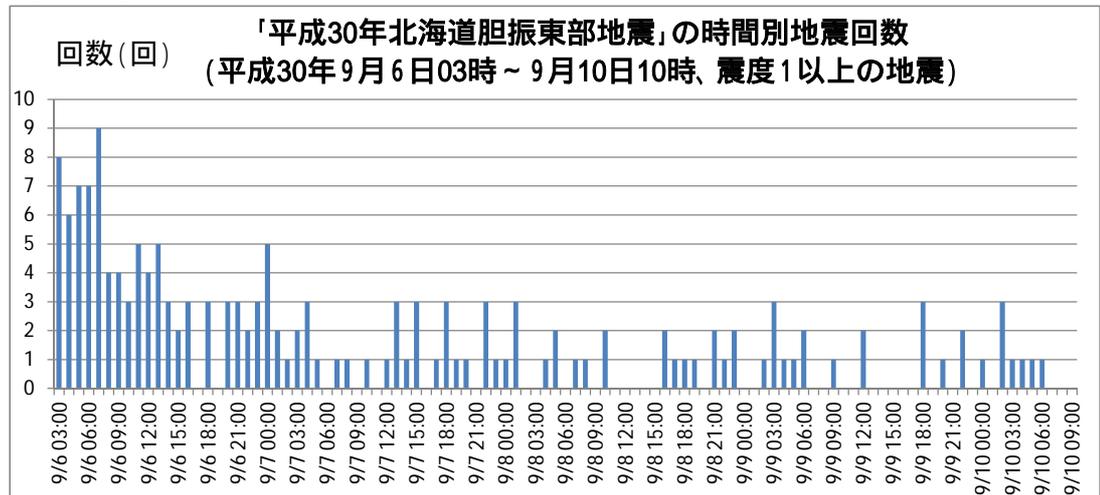
平成30年9月6日03時～9月10日10時、震度1以上

(注)掲載している値は精査により、後日変更する場合があります。

時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
9/6 03時-24時	43	26	12	2	0	0	0	0	1	84	84		
9/7 00時-24時	21	8	5	1	0	0	0	0	0	35	119		
9/8 00時-24時	10	9	1	1	0	0	0	0	0	21	140		
9/9 00時-24時	13	3	0	1	0	0	0	0	0	17	157		
9/10 00時-10時	5	2	1	0	0	0	0	0	0	8	165		

時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
9/9 00時-01時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	140	
01時-02時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	140	
02時-03時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	141	
03時-04時	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	144	
04時-05時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	145	
05時-06時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	146	
06時-07時	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	148	
07時-08時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148	
08時-09時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148	
09時-10時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	149	
10時-11時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	149	
11時-12時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	149	
12時-13時	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	151	
13時-14時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
14時-15時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
15時-16時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
16時-17時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
17時-18時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
18時-19時	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	154	
19時-20時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	154	
20時-21時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	155	
21時-22時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	155	
22時-23時	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	157	
23時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	157	
9/10 00時-01時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	158	
01時-02時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	158	
02時-03時	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	161	
03時-04時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	162	
04時-05時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	163	
05時-06時	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	164	
06時-07時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	165	
07時-08時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165	
08時-09時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165	
09時-10時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165	
総計	92	48	19	5	0	0	0	0	1			165	

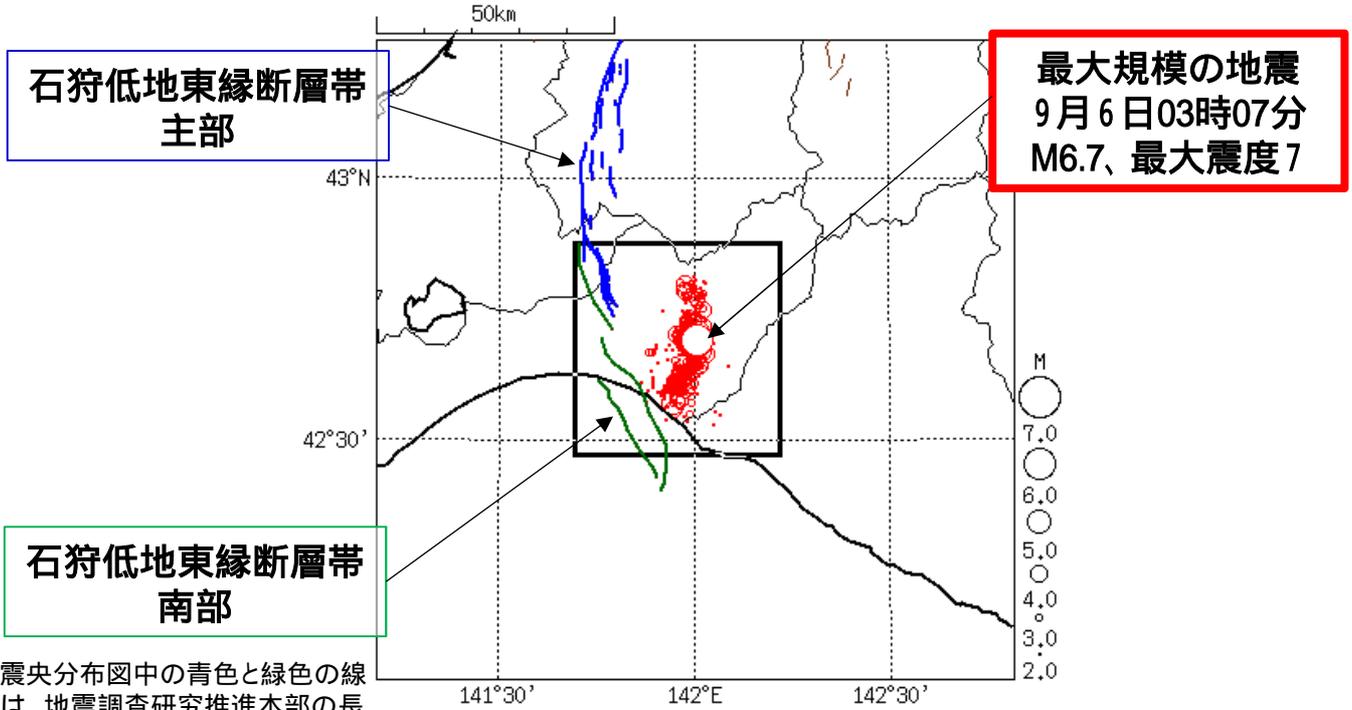
[9/6更新]03時08分頃の地震の最大震度を6強から7へ変更しました。



# 「平成30年北海道胆振東部地震」 地震活動の状況（9月10日09時30分現在）

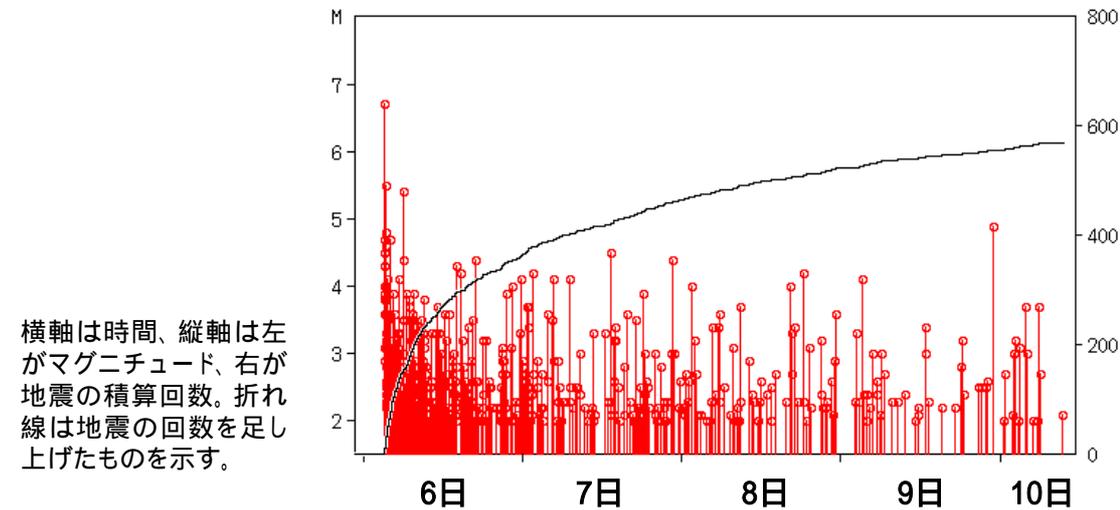
## 震央分布図

(2018年9月6日00時00分～10日09時30分、M 2.0、深さ0～60km)



震央分布図中の青色と緑色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

## 震央分布図の矩形内の地震活動経過図及び回数積算図



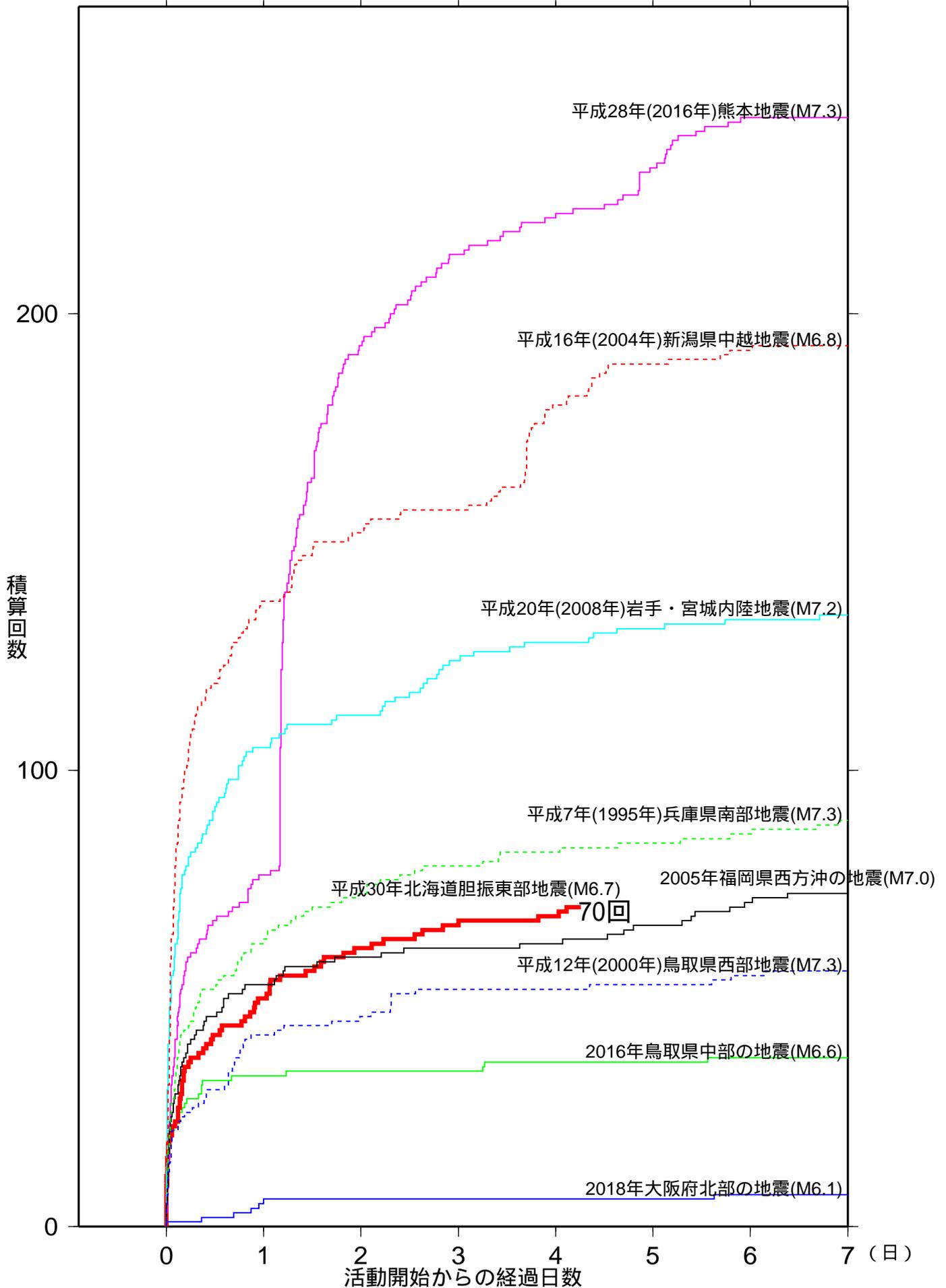
横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものを示す。

### < 本資料の利用上の留意点 >

- ・9月9日以降の震源は精査前の震源です。
- ・9月10日の震源には、自動処理による結果を含みます。
- ・自動処理による震源には、発破等の地震以外のものや、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。
- ・個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

# 内陸及び沿岸で発生した主な地震の 地震回数比較 (マグニチュード3.5以上)

2018年09月10日09時30分現在



この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。  
地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。

気象庁作成

